

令和4年度東北農業試験研究推進会議 畜産飼料作推進部会
飼料作分科会（冬期） 開催要領

東北農業試験研究推進会議 畜産飼料作推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 関矢博幸

1. 趣 旨

農林水産省から昨年度提示された「みどりの食料システム戦略」において、当分科会に関係する自給飼料増産について、国産濃厚飼料としての子実用トウモロコシについて、現時点の情勢、および関連する民間機関からの話題提供を受けて、情報交換等を行う。

2. 開催日時 令和5年1月25日（水） 13：15～16：00

3. 開催場所 アイーナ（いわて県民情報交流センター）会議室804B
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

4. 議 題

1) 話題提供

- (1) 東北地方における子実用トウモロコシ生産の情勢
農研機構東北農研事業化推進室
- (2) 子実用トウモロコシの収穫機の現状と課題1
ヤンマーアグリジャパン株式会社東北支社 アグリサポート部 芦原 郁弥
- (3) 子実用トウモロコシの収穫機の現状と課題2
株式会社みちのくクボタ 担い手推進部 佐々木 望
- (4) 子実用トウモロコシの乾燥機の現状と課題
株式会社山本製作所 農機事業部技術部農機グループ 村田 健洋
- (5) 国産トウモロコシに対する飼料会社の視点
伊藤忠飼料株式会社 東日本飼料事業部南東北飼料課 桐谷 佑希

2) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当
官、大学関係、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める
者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 緩傾斜畑作研究領域 東山雅一
TEL：019-643-3562 E-mail：masah@affrc.go.jp

7. その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合
や、リモート会議またはメール会議等に変更する場合があります。

体調不良（発熱や咳、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等）の場合には参加をお控
えください。

会場入口での検温および手指消毒、室内等でのマスク着用にご協力をお願いします。
万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃

厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。